

MonthlyTimes (H27. 3月号)

☆創造・自律・共生☆

★有田中央高等学校★

○卒業式挙行 127名が巣立つ！



3月2日(月)、平成26年度卒業証書授与式が行われ、127名が学舎から旅立ちました！

式は厳粛な雰囲気の中進みましたが、卒業生の態度は堂々とそして爽やかで、1, 2年生の範ともなるべきものでした。河本校長は、式辞のなかで、「卒業生は、学校生活における様々な活動を通して成長をとげた」と褒め、「これからの人生において困難に直面したときも、成長した自分を信じることで、乗り越えていって欲しい」と、力強いエールを贈りました。

「答辞」では、峠原翔太君(前生徒会長)が、本校での学習や活動に懸命に取り組む中で、様々な力を培うことができ、そして、かけがえのない仲間を得たことへの感謝や喜びを伝えてくれました。

声楽選択生らの歌う「旅立ちの日に」が体育館に響く中、卒業生一人ひとり、教師から花を贈られ、会場を後にしました。

◎卒業生表彰者一覧

- ・総合学科高等学校卒業生成績優秀者表彰
- ・産業教育振興中央会会長表彰
- ・県産業教育振興会会長表彰
- ・全国農業高等学校校長協会表彰
- ・県農業クラブ連盟表彰
- ・県高等学校職業教育技術優良者 県知事賞
- ・全国福祉高等学校長会理事長賞
- ・全国商業高等学校成績優秀者表彰

小川 紗世
桑原 依里
岩本 彩花
小西 彬友
伊藤 大地
伊藤 詩織
西川 悠司
尾崎

- ・有田中央高等学校長表彰
- ・皆勤賞

木下 郁、高橋 翔、石倉 有起、中尾 倫咲、
峠原 翔太
堺 拓斗



○情報モラル講座開催

3月19日(木)の2限目、1, 2年生を対象に、体育館で、篠原嘉一氏(NTT情報技術推進ネットワーク代表)を講師としてお招きし、「情報モラル講座」を開催しました。ネット、特に「ソーシャルサイト」に関わるトラブルや犯罪行為は若者の間で跡を絶ちません。ネットに潜む危険を知り、情報のモラルを高めてもらおうというのが、講座の趣旨です。お話の内容をより理解してもらうために、生徒には、特別に携帯(スマホ)の持ち込みを許可しました。

篠原氏は様々な事例を紹介するなかで、スマホやネットに対する正確な知識を身につけることが、危険から身を守る事につながることを強調されました。

生徒は、真剣に講師の方のお話に耳を傾けていました。今後ぜひ活かしてもらいたいと思います。



○介護福祉士国家試験 合格おめでとう！

「介護福祉士国家試験」の合格発表があり、本校福祉系列の3年生15名が受験し、10名が合格を勝ち取りました。難関の試験ではありますが、3年間の努力の積み重ねが、この結果につながりました。おめでとう！

本校は、県立高校では「介護福祉士」の国家試験の受験資格が得られる唯一の高校であり、今後も周囲の期待に応えるよう努めてまいります。

⇒年間の「マンスリー」はインターネットで <http://www.aridachuo-h.wakayama-c.ed.jp>